

田村市全域の交流人口拡大 に向けて

令和6年度 政策形成実践研修（短期集中研究会）
Bグループ
吉田 薫 郡司成晃 八代尚樹 鈴木茉瑚 橋本顕人



田村市

満喫“田村市の夏”周遊スタンプラリー事業

6,400千円

Bグループ

課題

- 1 観光客(32万人)の約6割(19万人)が**あぶくま洞へ一極集中**した状況であり、あぶくま洞から**他の観光施設への流入を図る取組が少ない**。
- 2 景勝地等の観光地が多くある反面、多くの観光施設で**観光客の滞在時間が短い**。

事業目的

- 1 **観光客を田村市全域へ誘導し、滞在時間の延伸**を図る。
- 2 **交流人口の拡大**および**地域経済の活性化**に繋げる。

事業概要

田村市の観光施設を周遊してもらうために、“**田村市の夏**”をテーマとして、特典付きのスタンプラリーを実施する。

さらに、観光施設の写真SNSで投稿してくれた方には抽選で電子クーポンが当たる特典をつけて、**観光情報の拡散**につなげる。

○ターゲット：市内観光施設を訪れた方（**子どもを持つファミリー層**）

○開催：7月～8月（子どもたちの夏休みに合わせて開催）

○場所：市内観光施設（あぶくま洞、ムシムシランド、グリーンパーク都路等）

○内容：

- ・観光施設での**見る・食べる・体験する**により、各所でスタンプを収集
- ・スタンプラリー台紙を提示により入場料等の割引を実施し、複数施設の周遊を促進
- ・2つ以上のスタンプを集めることで、電子クーポンが当たる抽選に応募できる
- ・観光施設で撮影した写真を田村市が指定したSNSで「**#夏の田村を大満喫**」などとタグ付け投稿した方に抽選で電子クーポンが当たる

事業効果

- 1 **観光客を市全域へ誘導**
- 2 **観光客の市内滞在時間の延伸**
- 3 **割引・SNSの活用により交流人口の増**
- 4 **観光施設周遊・電子クーポン使用により地域経済の活性化**



事業名

満喫“田村市の夏” 周遊スタンプラリー事業

田村市の主な観光資源

・あぶくま洞



・ムシムシランド



・グリーンパーク都路
(ホップジャパン)



- ・自然を利用した観光資源、施設が豊富である
- ・観賞型の施設が多く、体験型の施設が少ない

観光業の特色

- ・ **夏が見どころ**の施設が多い
- ・ 観光施設の**核は「あぶくま洞」**
- ・ R5に**ムシムシランド**をリニューアルオープン

ヒアリング調査の実施

以下の施設等にヒアリングを実施しました。

○田村市観光交流課

○ムシムシランド

○ホップジャパン

ヒアリング調査結果①

○田村市観光交流課

- ・ 見るだけの観光ではなく、
**お金を落としてもらえような
観光政策も必要**
- ・ **滞在時間の延伸や複数施設の周遊
ができることが必要と感じている**



ヒアリング調査結果②

○ムシムシランド

- ・ 来場する子どもは小学校低学年
くらいまでが多い
- ・ 他施設からの観光客は歓迎だが、
**施設としての特色が強く各施設との
結び付きが難しい**



ヒアリング調査結果③

○ホップジャパン

- ・ 市内それぞれの施設がそれぞれに誘客に励んでいるように感じる
- ・ 市内各地から観光客が来てくれるのはありがたいので各施設との連携は前向きに考えている



ヒアリングの結果見えた現状と課題

- ✓ あぶくま洞への観光客の集中
- ✓ 観光客の滞在時間が短い
- ✓ 各施設の結び付きに欠ける

現状・課題①

✓あぶくま洞への観光客の集中

R5田村市観光客数：約32万人

うちあぶくま洞来場者数：約19万人

ムシムシランド来場者数：約1.4万人

グリーンパーク都路来場者数：約0.2万人



あぶくま洞への一極集中

現状・課題②

✓観光客の滞在時間が短い

観賞メインの施設が多く、

「見たら終わり」になってしまう



滞在時間延伸の仕組みづくりが必要

現状・課題③

✓各施設の結び付きに欠ける

施設ごとの特色が強く、周遊が少ない

現状各施設同士の連携も少ない

事業目的

- ・観光客の滞在時間延伸
- ・あぶくま洞から他施設への観光客の誘導



交流人口の拡大および地域経済の活性化に繋げる

満喫“田村市の夏”

周遊スタンプラリー事業を提案します

事業概要

①観光施設での『見る』『食べる』『体験する』により、各所でスタンプを収集



②スタンプラリー台紙を提示により
入場料等の割引を実施し、複数施設の周遊を促進

事業概要

- ③ 2つ以上のスタンプを集めることで、電子クーポンが当たる抽選に応募できる
- ④ 観光施設で撮影した写真を田村市が指定したSNSで「#夏の田村を大満喫」とタグ付け投稿した方に抽選で電子クーポンが当たる

対象

- ① 田村市の観光名所を訪れた方
- ② 田村市の観光施設で撮影した写真をSNSで投稿してくれた方

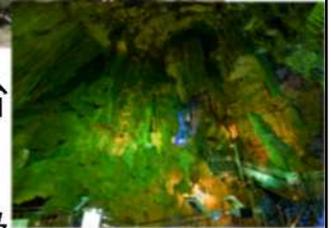


内容

＜実施期間＞
7月1日～8月31日



＜対象施設＞
あぶくま洞 入水鍾乳洞 星の村天文台
グリーンパーク都路 ムシムシランド
お人形様 宿泊施設、「田村の極」取扱
店、各地域のお祭り等



スタンプ収集方法①

『見る』



- あぶくま洞で入場券を購入
- 期間中に開催される地域の祭りに参加する等



スタンプ収集方法②

『食べる』

- ・ 「田村の極」の取り扱い店舗で商品購入
- ・ 市内指定飲食店での飲食等



スタンプ収集方法③

『体験する』

- ・ グリーンパーク都路でのキャンプ
- ・ ムシムシランドでたがめサイダーやコオロギアイスを食べる
- ・ あぶくま洞で愛を叫ぶ
- ・ 星の村天文台で新しい星を発見する等



たがめサイダーを飲む吉田

(案)

カブトン王国 パスポート



田村市



ムシムシランド
入国許可

あぶくま洞
入洞許可

コオロギアイス
喫食済み

内容

＜スタンプラリー参加の特典＞

1 観光施設の割引券

2 2つ以上のスタンプを集めた方に抽選
で賞品が当たる

3 SNSで投稿してくれた方抽選で賞品
が当たる

特典

1 観光施設の割引

スタンプラリーの台紙を提示することで、
『見る』『体験する』施設で100円割引

対象施設

あぶくま洞 入水鍾乳洞 星の村天文台
グリーンパーク都路 ムシムシランド等

特典

2 スタンプを集めてクーポンをゲット

2つ以上スタンプを集めて応募ハガキを送付



抽選で『田村の極』商品の購入
に使える電子クーポンが当たる

合計183名

特典

3 SNSで投稿してクーポンをゲット

対象SNS

- X
- Facebook
- Instagram



「#夏の田村を大満喫」とタグ付け投稿した方から抽選で電子クーポンが当たる

合計50名

成果目標

①スタンプラリー参加者 10,000人

②SNSへの投稿件数 500件

事業実施のメリット

- ①あぶくま洞以外の施設への**集客数UP↑**
- ②複数箇所をまわることで**滞在時間の延伸**への効果が期待される
- ③**地域経済の活性化**
- ④SNSで拡散することにより多くの人に田村市をPRでき、**交流人口を増やせる**

現行事業との比較

現行事業
(田村の美桜88景デジタル
スタンプラリー)



春

本事業
(満喫"田村市の夏"周遊スタ
ンプラリー事業)



夏

出典：田村市観光サイトHP「田村の美桜88景」デジタルスタンプラリー開催」

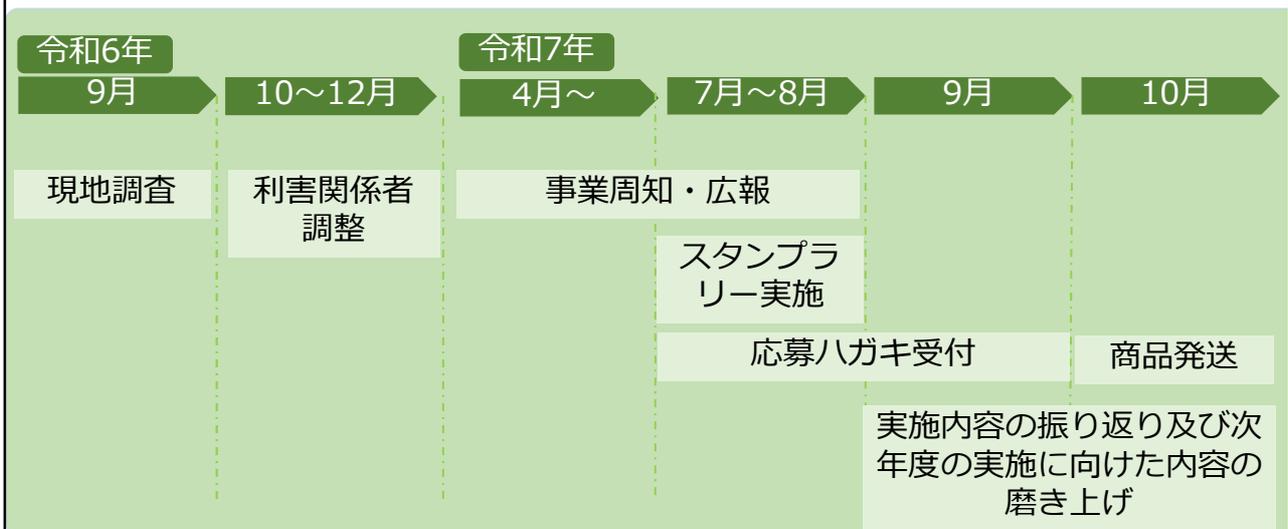
事業効果の検証方法

- ▶スタンプラリー参加者数
- ▶SNSへの投稿件数
- ▶応募ハガキの枚数
- ▶スタンプラリー参加者層



事業実施後に実績を整理

事業スケジュール



予算概要

予算額 6,400,000円（業務委託料）
（内訳）

○クーポン券発行費	: 640,000円
○スタンプラリー台紙等各資材制作費	: 2,700,000円
○その他消耗品費（事業費の1%程度）	: 60,000円
○広報費用	: 2,000,000円
○通信運搬費（応募券の郵送費）	: 1,000,000円



財源：一般財源

まとめ



- 1 観光客があぶくま洞へ一極集中
- 2 多くの観光施設で滞在時間が短い

満喫“田村市の夏”周遊スタンプラリー事業



- 1 観光客を市全域へ誘導
- 2 観光客の市内滞在時間の延伸
- 3 割引・SNSの活用により交流人口の増
- 4 観光施設周遊・電子クーポン使用により
地域経済の活性化